

# SSHだより

平成 30 年海外研修帰途 ハワイアン航空の窓からの光景 ～ マウナケア山頂 4200m～

東京都立日比谷高等学校 2018 年度 第7号 すばる天文台

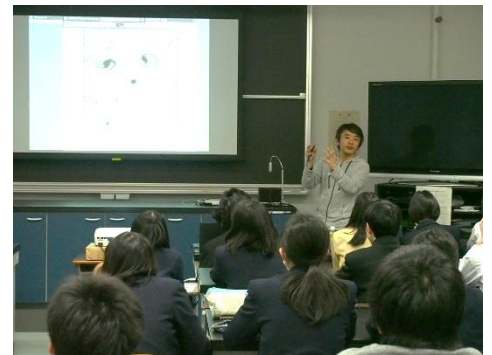
## ◎SSH産学連携講座 (株)三菱スペースソフトウェア講演会 共催:日経サイエンス

10月23日(火)、第2物理室において、SSH産学連携講座として、(株)三菱スペースソフトウェア 相談役 稲畑 廣行先生をお招きして講演会を開催しました。稲畑 廣行先生は、日比谷高校卒業のOBです。長年、(株)三菱電機 鎌倉製作所 副所長(宇宙担当)として、宇宙事業の技術開発の最前線で活躍されてきました。その後、三菱スペース・ソフトウェア株式会社社長の相談役として活躍されています。宇宙という世の中では「夢とロマン」で語られることが多いのですが、宇宙開発には巨額の予算と大勢の優秀な学者、技術者が必要で、単に「夢」で継続できるものではありません。当日は、人工衛星はどうやって作られるか、何ができるか、何のために使われるかという視点で、そしてまた、宇宙事業で育んだ技術が宇宙事業だけでなく防災、遺伝子解析、医療支援など広い分野に応用されていることなど、宇宙開発と利用の現在について、幅広く話をして頂きました。



## ◎SSHシミュレーション天文学講座 12月18日(火)

国立天文台より小久保英一郎教授をお迎えしてシミュレーション天文学講座を実施しました。小久保先生は、昨年6月から岩手県奥州市で運用をスタートしたスーパーコンピュータ「アテルイ II」のプロジェクトリーダーを務めています。この日は、小久保先生が開発に携わった天文シミュレーションソフト「MITAKA」を用い、地球から宇宙の果てまで、宇宙の始まりから現在に至る歴史、さらには、最新の惑星形成論についても解説していただきました。参加者は46人でした。



HARVARD  
UNIVERSITY



DigitSeis: Opportunities for Digitization of Analog  
Seismograms Through Educators and Citizen Science

## ◎ハーバード大・地震プロジェクトへの参加

米ハーバード大学地震研究室(代表:石井水晶教授)が学校改革フォーラムを介して、日本の高校生と共同で行う「地震プロジェクト」について、平成30年10月付で本校が採択されました。石井教授には、以前、SSH海外派遣研修でボストンを訪問した際、お世話になりました。現在、1年生と2年生の計15名が、この作業に取り組んでいます。提供された地震計の画像データを、ハーバード大学が開発したDigitseisという解析ソフトを使ってデジタル化します。1枚の画像をデジタル化するのに、数週間かかることもある根気のいる作業です。今後、本校ではハーバード大学と連携して、地震学に関するさまざまなプログラムに取り組んでいく予定です。

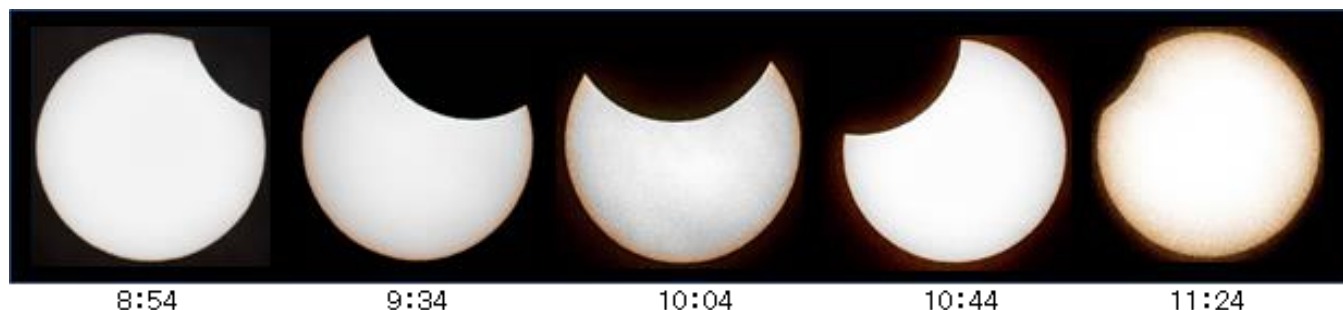
平成27年ハーバード大学  
地球惑星科学科 Isii 研究室訪問



## ◎SSH天文部 天体観測合宿

天文部合宿 1月4日(金)～6日(日)

天文部が冬休み期間中、山梨県清里にて2泊3日の合宿を行いました。厳しい寒さの中、天候に恵まれ、素晴らしい星空を満喫しました。合宿期間中、12月中旬に地球に接近したウィルタネン彗星や、しぶんぎ座流星群、さらに6日の午前中には部分日食などの多くの天文イベントが重なり、これまでにない盛りだくさんの内容でした。



## ◎平成30年度 本校SSH成果報告会

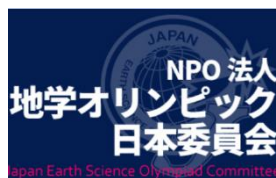
平成31年2月9日(土)、本校SSH成果報告会を実施しました。当日は、全国の教育関係者、JST日本科学技術振興機構及び東京都教育委員会の先生方、都民、中学生、保護者等、大勢の方に来校して頂きました。午前は、『理数探究』授業と理科系部活動の研究発表ポスターセッション、午後は、会議室において、代表研究、海外研修、卒業生



報告、本校事業報告等のプレゼンテーションを行いました。特に、生徒達の探究活動においては、高い評価を頂くとともに、本校SSH運営指導委員の先生方からも、貴重な助言やアドバイスを頂きました。

## ◎日本地学オリンピック本選銅賞受賞 JSEC高校生科学技術チャレンジ入賞

第11回日本地学オリンピック本選において、本校1年生が銅賞を受賞、また、第16回JSEC高校生科学技術チャレンジにおいては、本校生徒2年生が入賞を果たしました。



## ◎SSH表彰式



日比谷高校では、「スコア制度」として、生徒の皆さんのSSHに取り組んでいる状況をすべて記録しており、積極的に取り組んできた生徒を毎年、卒業式の前日に表彰しています。この制度は、文部科学省からもSSH校の在り方の一つとして高く評価されています。今年も大勢の3年生が武内校長先生より表彰されました。卒業後も、是非、自然科学や科学技術に対して、常に興味・関心を持ち続けて将来に向かっていってほしいと願っています。